図書館通信 NO.7



新田暁高校図書館発行
２０２６.１１.３０

秋はどこへ行った・・・

生徒の皆さん、こんにちは。お元気ですか。急に寒くなったから、身体に気をつけてね。さて、例年この季節の図書館通信では秋の読書をおすすめしてきたけれど、今年度は夏からいきなり冬になったみたいな気候で秋の読書って言いづらいですね。とはいえ、この先年末に向かうとあわただしくなっていつもより読書の時間を確保できなくなるので、やはり今月のうちにいっぱい借りようよ。新しい本も入荷しているよ。

※お知らせ　毎年恒例、図書委員作成の POP を図書室前廊下に展示中！ウチの図書委員はいい作品を作るのよ。ぜひ見に来てね。（POP とは、紙に図書の紹介が書いてあるもの）見ているとその本が読みたくなるよ。高校生のおすすめだから、みなさんにぴったり感覚が合うよ。

おすすめ図書『世界一やさしい Gemini』

（インプレス）

AI というものはすごいですなぁ。魔法使いの杖みたい。どんなものなのか知りたいときは実際に操作してみるのがいちばんでしょうね。この本ではGemini（ジェミニ）の基本がわかるとのことで、ページを開いてみるとどんなときにどんなところをクリックしたりタップしたらよいのかがひと目でわかるよ。AI を使いこなせたら、今までは無理だと思っていたことができるようになるかもしれないな。この本を借りて挑戦しよう。

『果つる底なき』

池井戸潤著　（講談社）

人気作家のデビュー作です。金融ミステリー。高校生にはちょっと難しいけれどあえておすすめするわけは、まれに見るほどの完成度の高いミステリーだからです。主人公伊木は、友達であり同僚でもあった坂本が不自然な死を迎えたことで、その仕事を引き継ぎます。その過程で謎が謎を呼び、それをたどっていくと、驚きの展開が・・・。恋愛あり、冒険あり、伏線の見事さあり。とてもこれがデビュー作とは思えません。銀行という業界の内側が垣間見られるのもおもしろいところ。そして、なんといっても主人公を筆頭に魅力あふれる登場人物たち。この作品でミステリーの醍醐味を味わってください。

新着図書案内

No.	分類番号	書　名	著者・編者・監修者名	出版社
1	913	一滴の沈黙	相場英雄	文藝春秋
2	913	隣の畑は青々と	河崎秋子	Ｕ－ＮＥＸＴ
3	913	－切り札－トランプ・フォース	今野敏	中央公論新社
4	913	タイム・アフター・タイム	吉田修一	幻冬舎
5	913	野球が好きすぎて　２０２１－２０２５	東川篤哉	実業之日本社
6	596	おいしくて、かわいいお菓子の本	のこ	ＫＡＤＯＫＡＷＡ
7	913	カモナマイハウス	重松清	中央公論新社
8	913	おむこさんは殺人鬼	荒木あかね	文藝春秋
9	913	ゾンビ回収婦	小砂川チト	講談社
10	913	愛する男	乾ルカ	祥伝社
11	913	平行と垂直	山野海	幻冬舎
12	913	ＶＩＶＡＮＴ　１、２	福澤克雄他	扶桑社
13	913	その名前をいつか	青山ヱリ	朝日新聞出版
14	913	海を破る者	今村翔吾	文藝春秋
15	913	緊立ち	乃南アサ	文藝春秋
16	918	猫の物語	蓑田沙希／編	河出書房新社
17	913	桃井ナースはこころも看ます	秋谷りんこ	朝日新聞出版
18	913	科学探偵ｖｓ．ゴーストホテル	佐東みどり／〔ほか〕作	朝日新聞出版